

認知症初期相談から診断確定までの遅延要因の検討：街ぐるみ認知症相談センター来所患者の後方視的分析

研究協力のお願い

当科では「認知症初期相談から診断確定までの遅延要因の検討：街ぐるみ認知症相談センター来所患者の後方視的分析」という研究を中央倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：弦間昭彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかず、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、この研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2010 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに街ぐるみ認知症相談センターに初回来所し、その後、日本医科大学武蔵小杉病院で認知症の診断を受けた患者さん。

2. 研究の目的

この研究の目的は、認知症の初期相談から診断確定までの期間に影響する要因を明らかにすることです。

3. 研究の方法

この研究は日本医科大学武蔵小杉病院を研究代表機関とする多機関共同研究で、研究責任者および研究事務局は日本医科大学武蔵小杉病院 山崎明子です。他の参加研究機関は日本医科大学付属病院（研究責任者：須田智）です。また、この研究において、情報の提供のみを行う機関として、街ぐるみ認知症相談センターにご協力いただきます。

2010 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに街ぐるみ認知症相談センターに初回来所し、その後、日本医科大学武蔵小杉病院で認知症の診断を受けた患者さんの診断までに要した期間を診断分類や年齢・性別などに応じて比較・解析し、どのような傾向があるのかを調べます。

研究実施期間は実施許可日から 2026 年 3 月 31 日までです。

この研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：来所日、診断日、診断名、性別、初診年齢など

利用を開始する予定日：実施許可日

情報の提供を行う機関：街ぐるみ認知症相談センター（顧問：三品雅洋）

情報の提供を受ける機関：日本医科大学武蔵小杉病院（院長：谷合信彦）

情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、情報をインターネットに接続されてないパスワードのかかったパーソナルコンピュータにそれぞれ保管し、あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。

情報は以下の場所に保管します。

日本医科大学武蔵小杉病院：脳神経内科医局

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄し、この研究に用いることはありません。また、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

この研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学付属武蔵小杉病院 脳神経内科 山崎明子

〒211-8533 神奈川県川崎市中原区小杉町 1-383

電話番号 : 03-3822-2131 (代表) 内線 : 3200

メールアドレス : S03-026oa0415@nms.ac.jp

日本医科大学付属病院 脳神経内科 須田智

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号 : 03-3822-2131 (代表) 内線 : 27516

メールアドレス : suda-sa@nms.ac.jp